



国に「75歳以上の医療費窓口負担2割化実施中止」  
の意見書提出を求める等の請願書

紹介議員

井上けんじ



## 請願の趣旨

- 1 国に対して、75歳以上の高齢者の受診抑制・負担増となる医療費窓口負担2割化の中止を求める意見書を提出すること。
- 2 後期高齢者医療保険料の引き下げを行うこと。

## 請願の理由

現在、75歳以上の医療費の窓口負担は原則として1割ですが、10月から全国の75歳以上の約1815万人のうち約370万人は2割負担になります。75歳以上で年金などの年収目安が単身で200万円以上、夫婦で320万円以上の人が対象になります。これにより窓口負担は年平均で約8万3千円から約10万9千円と、約2万6千円負担が増えます。時限的な負担軽減措置や高額療養費制度があるとはいえ、負担増になるのは変わりありません。

政府は、人口の多い団塊の世代が22年から75歳以上になり始め医療費が急増するため、高齢者の給付を見直し、財源を賄う現役世代の保険料負担を抑えるとしています。

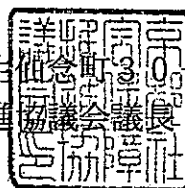
しかし、2割負担化は、コロナ禍で精神的にも経済的にも疲弊している高齢者の負担増による受診控えと疾病の重症化を招きかねず、現役世代が受ける負担軽減効果もわずか月額約30円です。

高齢者の所得の8割は公的年金ですが、その年金支給額も2022年度より0.4%引き下げられます。高齢者の収入減少は、生活水準の低下や受診抑制にもつながります。高齢者の暮らし・いのち・健康を守るために、国に後期高齢者医療費窓口負担2割化の中止を求めてください。また、保険料の引き下げを行ってください。

2022年1月27日

京都府後期高齢者医療広域連合議会議長  
下村 あきら 様

請願者 住所 京都市中京区壬生 2 ラボール京都 6 F  
氏名 京都社会保障推進協議会議長 渡邊 賢治



## 年金者組合京都府本部・中京支部

### 「女性高齢者実態調査」(自由記入欄の一言)

#### 7) 暮らしはいかがですか

- \* 娘夫婦と同居で、経済援助のため (2 苦しい)
- \* 子供に少し送金 (7 その他)
- \* その月によって貯金を引き出している。(4 何とか普通に暮らせる)

#### 8) 家計で一番負担が多いと感じるものは (3つ以内)

- \* 住宅改修のための借入金。糖尿病とかの慢性病のため、1~2ヶ月に1回は必ず医者にかからなければならない、薬代もたいへんである。
- \* 親の借金返済。
- \* バスに乗れないためにタクシーを利用するため。(8 交通費)
- \* 近所つき合いや親戚との付き合いの出費が大きい。(7 交際費)
- \* ローンを払っている。(2 住宅費)
- \* 子供世帯が頻繁にくる(利用)するので食事もお風呂もいっしょに必要なになる。

#### 12) 介護に関して不安がありますか

- \* 人生長生きになり、これからの算段がたたない。(7 その他)
- \* 高齢の親がいるので自分の身体を考えることはなかなかそこまで行かない。

#### 13) いま困っていること、悩んでいることは

- \* 2人とも病気になり子供たちに全てかかれなくて不安です。(4 その他家族問題)
- \* 福知山で暮らしている両親が心配。(10 その他) 母の妹やいどこに世話になっていきます・父92歳母90歳、が忙しいので様子見も行けない。時々苦情の電話でかけてくるのが聞いていてつらいです。
- \* 病気になったとき必死の思いでタクシー呼び病院へ行くのは大変なことです。
- \* 貯金も取り崩し将来とても不安です。物価高、消費税、低年金は大変。
- \* 遺族年金になり年金が下がったこと。自分への健康の気遣い、自分の身体を酷使しているように感じる。物価高・消費税と将来も不安。
- \* 生活費がいっぱいで見苦しい暮らしです。
- \* 1人暮らしで夜中の発作が起きる不安。

#### 14) 医療・介護などにかかわって一番強く希望することは

- \* 薬代が高すぎる。
- \* 今20%負担です。蝸川の時は無料だったのに。そういう府政を実現したい。
- \* 医療費の高さと別途の削減。
- \* 介護保険下げて下さい。

- \*健康に恵まれていて幸いなことにあまり病院に行くことがない。
- \*今かかっている知り合いがないので、よくわかりません。
- \*75歳以上の医療費負担が1割以上に上がらないことを願いたい。
- \*毎月の出費が不安です。輪になってみんなと組み合えたらすばらしいと思います。  
年金者で助け合いとか相談できる場所があればよいのですが。
- \*介護施設に入所を希望する人が何人もいると聞くと、どうして順番が来るのを待つのか不安。3ヶ月毎に施設を代わらなければならないというのも納得できません。
- \*だんだん介護が受けにくくなってきたと思います。私のような団塊世代の人が介護が必要なとき助けてくれる手があるのかどうか不安です。
- \*10%の自己負担をなくしてほしい。
- \*まだ元気だが、医療費介護料が高すぎるので困る。
- \*医療費も大変、入院すればもっと大変です。今はまだ介護を受けていないがこれから先介護費用も心配です。
- \*誰もが安心して医療・介護にかかれることが望ましい。
- \*介護職員の待遇をやりがいのあるような収入に！本人のやりがい意欲には限度がある。よい人が離職せざるをえないようではダメ！
- \*高齢者の医療費が高くなれば生活が苦しくなる。
- \*医療費が上がらないことを望みます。
- \*医療は3ヶ月に1度かかっていますが、1時間待つて5分診療。たまには聴診器を当てるなどしてほしいと思いますが…介護は現在家族が入所していますが入所費用の高いことが何年生きられるかで先々不安です。
- \*医療費が高く生活費が乏しく困る。介護認定が最近特に厳しくなったとあちこちで聞きますが不安です。
- \*必要な介護・医療が必要なときに受けられない社会、社会保障の削減が問題。
- \*医療改悪絶対反対。リハビリもしっかり受けられる医療を！
- \*一人暮らしになること、判断ができなくなること、身体が歩けなくなることなどで、  
どういう援助ができるのか、今から教えてほしい。
- \*今は何とか自分でやっていますが、本当に介護が必要になった時どんな所に入所するのか不安です。年々老いていく私達をもっと見つめる仕組みが必要です。
- \*一般の疾病は医療で対応していただけますが、背骨の曲がり等で疲れやすく接骨院に通院すると3ヶ月で保険は終了し、後は自費になります。保健で見てもらうことはできませんか？
- \*本人にわかりやすく新設な説明や態度が必要
- \*金次第の介護になるのでは？と不安。お金がないとよい医療・介護が受けられない事態がますますなっています。不安と消費の冷え込みを招いています。老後が安心できることは世の中を元気にすることだと思います。
- \*介護保険料を下げてください。
- \*医療費が高い。
- \*老老介護などが増えておりサービスが受けやすいようにしてほしい。
- \*経済的不安がもっとも心配。

\*もっと自由に聞いてもらえ質問もできる医療や介護の現場になっていかなければ、身体が不自由で通院する身になると敷居が高く、自分の身体がどんな状態で何が必要なことなのか死ぬまで判らないままではないかな。

#### 15) 年金者組合、年金者組合女性部に要望があれば欠いて下さい

- \*いろいろな話が聞ける交流の場を大切にして下さい。
- \*今は主人が自営業で私はパートで2人でどうにか生活していますが、夫が仕事をやめる時に仕事場の整理するに当たって、どれほどの費用がかかるのかを心配しております。
- \*年金を上げて下さい。
- \*役員の方々ばかりに負担がかからないように、助け合って楽しく女性部を盛り上げていきましょう。
- \*困ったときほど手を組み合えればよいと思っています。
- \*年金を下がるのはやめてほしいです。
- \*楽しいサークル活動。お金がかからないようなそんなことができればいいなと思う。何事もお金が必要ですね、今はもう旅行にも行けません。
- \*組合女性部の方々、元気でうらやましいです。私も早く元気になるようにがんばります。
- \*簡単な手芸クラブがあるとうれしい。
- \*趣味的サークルで集まって何かしてみたいです。
- \*女性同士でしっかり話し合い、医療や介護保険の学習が必要。
- \*現役のころに所得の多い人は老後も高い年金で一生生活が保障されている。反対に現役時少ない所得の人は老後も貧しい。一旦65歳か70歳位で線を引き老後は必要に応じて給付するよう制度を変えたらどうでしょう。貧富の差が改善されるのでは？みんなが普通のくらしができると思う。
- \*私は組合に入っていませんが、志はいっしょです。
- \*年金者組合役員様ご苦労様です。

- ※ 6) の住宅の項 2. 借家と、3. その他 {借地} の賃料は、2万~6万円弱
- ※ 3) のあなたの年金の項では「遺族年金」を併給している人がそこそこいる。その件で「主人の遺族年金は年数が少なかったのでわずかに入らない」との書き込み有り。
- ※ 5) の年金以外の収入の「7. その他」の欄に「親戚が多いので慶弔費などの交際費の出費が多くある。また、貯金の取り崩しも今やわずかになって心細い。外出して遊ぶ余裕もなし。普通の暮らしがほしい。」との書き込み有り。

以上

## ◎医療・介護について（医療体制や医療、介護の要望）

### （医療体制）

- ・専門的な医療を受けようとすると 1 時間もかかる遠方の病院へ行くこととなります。京丹後市にはいくつか病院もありますが、同じようなレベルのものでしかないと思える。田舎にも医師が必要数配置され医療体制の充実が必要です。
- ・安心して医療にかかれることが一番です。都会に比べ、救急医療が遅れていると思います。宮津市内に良いリハビリ施設や耳鼻科がいます。
- ・総合病院は紹介状がないと診察が受けられないというのは問題。本来の総合医療が必要です。一つの病院で医療が受けられるようにしてほしい。
- ・緊急時の対応や、入院治療の必要な際に近隣で十分な医療が受けられるように望む。
- ・通院が困難で近くに病院がない。
- ・診療所の医師の確保が必要です。（北桑）
- ・患者の立場に立った医療が行われるようになってほしい。
- ・月 2 回、最低でも通院しています。かかりつけ医から紹介を受けると又病院へ行き、その繰り返しである。
- ・安心して相談できるお医者様。費用がかからないよう。交通手段が心もとなくなってくる。往診してもらえるのか。
- ・3 か月毎の病院たらいまわしを無くしてほしい。
- ・医者が昔の様に総合的に見てくれず、受診者を安心させる言い方をしない。
- ・身近なところに総合病院がない。（西京）
- ・総合診療所がほしい。（具合が悪くなくても、どの科で看てもらったらいいかわからない。）
- ・医療を受けても、耳鼻は耳鼻科、内科は内科、外科は外科ばらばらに医療を受ける形になる。自分自身を一人の人間としてのトータル的なとらまえ方をしてもらえない。すべてを知ってくれる、かかりつけの医者が必要だと思いますが、なかなか今の医療体制では難しい。
- ・甲状腺の全摘手術をしたため「チラージン」を飲み続けなければなりません。毎月診察を受けないとお薬がもらえません。診察の必要が毎月あるとは思えません。
- ・通院のたび、検査ばかりで費用が高いつき大変、何か対策を知りたい。病院が遠いので交通費も大変です。

- ・老人でも「加齢のため」の一言で片付けないでほしい。
- ・夫が現在入院中、急性期病院に一月、以後、高齢者一般病院に転院、3か月以上経過したため、退院を告げられている。もちろん、行き先が決まったうえのことではあるが、経営上そのような制度になっているとのこと。毎日介護で通っているのに、地理的なことと部屋代の支払いとかで、経済的にも種々のことで疲労困憊している。
- ・入院した場合、3か月ごとに病院を変わらなければいけないと聞き、安心して入院できるように希望する。
- ・過剰治療や延命治療を望まないが、身近な“長岡京の”従姉が重度の脳梗塞で病院、介護施設入所などの大変な様子を見て、金銭的な余裕や自分自身に公的な、金銭的、経済的な後ろ盾がないのが不安。
- ・3年間で四度入退院を繰り返していますが、自分の症状にあった適切な医療をしてくださる主治医の先生にめぐり合えない事。患者の意思を大切にしてくださる信頼のおける意思の養成（医療技術だけでなく）を望みます。
- ・自分の住んでいる所は、まだ、いざという時の病院はあるが、田舎の親が住んでいる所は医者が近くになく遠い。医師不足もある。全国的に、その格差が大きくなっていることに非常に憂いている。
- ・南山城村には内科の医院があるだけ。

#### **(医療や介護の保険料、利用料負担)**

- ・特養ホームだといつ入れるかわからない。民間や長寿苑等ケアの施設は入所料払えない。
- ・介護保険料が高いのに利用料を上げるのはおかしい。誰もが安く利用できるようにしてほしい。
- ・デイサービス（週2回）を利用して月2万円は高すぎる。
- ・年齢とともに医療費負担が増えてくる
- ・今の介護利用料は高いと思う。安心して入所できることを希望します。
- ・医療や介護は「健康で文化的な生活保障」ということを憲法25条で掲げているのだから無料又はそれに近いものでなければならないと思う。国民の健康を保障することにより文化的な生活ができるのだから、少ない年金から保険料を支出し、利用する毎に費用を出させることはまったくおかしいと、周りの人に堂々と話しています。
- ・高い介護保険料を支払っているのに年々介護保険制度が改悪されていく。自分が介護

必要となった時にはたして介護保険を使えるのか不安。不安のない医療介護制度を強く希望します

- ・国保料の負担大きすぎます。介護保険料も高すぎます。軍事費にお金を使わないで、もっと医療や介護が安心して気楽に受けられるようにして下さい。
- ・後期高齢者医療保険が3割負担になり困っている。
- ・後期高齢者が増えるのに医療費負担が2割にならないよう願う。
- ・昨年12月に夫が永眠しました。それに関する医療や介護費が6年間で700万円を病院、施設に払いました。こんな事では、今度、私の時が心配です。施設、病院も転々と変わって、満足な介護は受けられず、ほとんど家族が通って手伝いました。(病院、施設に入るのが一番大変でした。)
- ・医療費の負担を1割~0割に、安心して利用できる医療制度にしてください。
- ・後期高齢者の医療負担が1割で続くことを願っています。
- ・お金の心配なく医療、介護サービスが受けられる事。
- ・介護が必用になった時、家族が同居していても又軽度でも望む介護が受けられる様にすべきです。高い保険料を若い時から(受けてない時から)何十年払っているのですから。利用料も負担感のないようにすべきです。
- ・毎月定期的に通院、投薬の必要があるが、老人医療費の補助がなくなり負担が増えて困っています。
- ・医療、介護が金銭の心配なく利用でき、安心して過ごせる世の中を!
- ・夏に皮膚科に通いましたが、1割負担でも1カ月4,410円掛かりました。歯が悪く医者に行きたいのですが、いくら掛かるのか不安で行けません。
- ・今、母の介護利用料は1割ですが、2割になったら負担がたいへんです。
- ・現在2割負担を1割にしてほしい。
- ・夫婦で医療費が毎月5万円。手術などがある時は年間の医療費はすごい額になる。
- ・介護保険料が天引きされ、将来介護が受けられるかどうか全くわからないのに、保険料が高すぎる。
- ・介護保険料が年々上がって生活を圧迫してきています。医療、介護保険料等引き上げないでほしい。
- ・年金から介護保険料や後期高齢者医療保険料を自動的に引かれるがガマンできない。両方合わせて、34,690円。アメリカ軍への思いやり予算をやめて、社会保障をし



っかりしてほしい。

- ・医療費を1割から2割に引き上げるのは反対。
- ・少ない年金から、あまりにも高い介護保険料が引かれて、いざ自分が必要になった時に使えるのか・・・という怒りがある。
- ・これから医療、介護が後退していくことに不安を感じている。高齢者の医療を安くしてほしい。何歳になっても、施設に入っても介護保険を掛けなければならないことに怒りを覚えます。
- ・薬代がやたら高い。当然受診料も。検査と聞くと“ひえーまた高つく”と思う。
- ・これから介護保険料が徴収されるようになります。収入の多少にかかわらず多額の保険料を支払わねばならないのは、ひどい制度だと思います。
- ・介護、国保の保険料（税）が高すぎる。
- ・国保、介護保険がそれぞれ年間159,030円、80,250円です。一ヵ月当たり約2万円の負担です。特に、介護保険はこれだけ払っていても実際に介護が必要となったとき保険料に見合った介護をしてもらえるのか実感が持てずとても不安です。
- ・税金、各種保険料が高く、家計を圧迫している。暮らしは苦しい。

年齢80～84歳、厚生年金15～19万円、持ち家、子どもと2人暮らし

|               |          |
|---------------|----------|
| ①介護保険料        | 89,100円  |
| ②後期高齢者医療保険料   | 146,942円 |
| ③国民保険料（子ども）   | 127,200円 |
| ④国民年金保険料（子ども） | 194,370円 |
| ⑤町民税          | 53,600円  |
| ⑥固定資産税        | 96,100円  |
| 2017年度分合計     | 707,312円 |

- ・①介護保険料等、月々の年金から差し引かれる額が大きい。
- ・②国民健康保険料が高い。3割負担もきつい。
- ・③消費税が不満、生活必需品（食費、トイレットペーパー、学用品、本、診断書などの文書）には掛けないでほしい。
- ・高齢化に伴い必須になる医療介護を誰でも安価で安心して利用できるようにしてほしい。
- ・医療費は「いつ」病気をするかわからないにもかかわらず、一度病気をすると完治ま

でに多額の費用が必要、1割負担にしてほしい。

- お金があるなしにかかわらず、適切な治療が安心して受けられるようにしてほしい。  
介護、国保の保険料が高すぎる。
- 介護保険料を年金より引かれ、高額にもかかわらず必要な時にすぐ利用できず、利用しても1割を払わなければならない。お金がなければ介護も利用できない状態はとても不安です。
- 介護保険料、後期高齢者医療保険料が非常に高いです。私の場合、医療保険はお世話になっていますが、介護保険は今まで支払った分の見返りがあるのかと思います。
- 年齢を重ねるにつれ、医療費、介護が必要になるのは当然であり、費用負担は限りなく少ない設定にしてほしい。老人医療費、介護保険費負担も1割以上に増やすことのないようにしてほしい。
- 65歳の時窓口負担が1割だったのに、現在は2割負担となった。十分な医療が受けられるようにしてほしい。在宅志向で専門医療が受け難くなった。
- 年金で友達や仲間たちで入れる施設があればいいなあと思う。
- 高い介護保険料を強制的に年金から差し引かれているが、いざ要支援、介護状態になっても使えない。介護保険法が成立した時の条件にせめて戻してほしい。
- 国保料、介護保険料が高額すぎます。受診しても医療費3割負担は家計を圧迫しています。負担割合を下げしてほしい。
- 高い介護保険料を払っているのに、医療、介護制度の改悪で、いざ、自分たちが利用しなければならない事態になった時、必要な介護が受けられないのではないかと、不安です。
- 病気、けがで動けなくなった時のことが不安。エレベーターなしの5階に住んでいるので将来困ると思う。介護保険を利用していないのに保険料が高すぎる。
- 窓口負担が1割だから通院できますが、2割になったらどうしようかと思っています。
- 介護利用料が高すぎる、施設の入所料が高いと聞くが、高い保険料をとられているのに信じられない。
- 医療費が高い。介護を受けたい時に受けられること。特養や年金で入れる施設がほしい。
- 医療費の心配をしながら治療を受けなければならない現状はつらいです。
- 保険料、税金

- \* 2人でびっくりする額で、余りにも高額すぎる
- \* 年金をもらっても、介護保険料、国保が引かれ、手取りいくらかもない
- \* 消費税、国保、固定資産税と休みなく出ていく
- ・ 介護施設に入所料及び諸費用を低収入でも入れる料金にして欲しい。
- ・ 高くない金額で、安心できる医療、介護を受けたい。一人暮らしですが、家族には迷惑をかけないでいたい。

**(医療や介護の施設に関して)**

- ・ 介護施設が少ない。入所待ちが多数らしく、自分が利用したい時期にはさらに難しいと思われるので。
- ・ 一人暮らしになった時、気の合った高齢者がお互いのプライバシーを大切にしながら生活し続ける暮らしを目指す「グループリビング」の勉強会などしてほしい。
- ・ 国民年金で入れるくらいの施設がほしい。
- ・ ケアハウスを申し込み中であるが、いつ入れるかわからない。
- ・ 高度医療や高級介護施設はあるようだが、私たちの経済状態では入所は無理。入所できない人には自立に近い生活が可能ないように生活リハビリを取り組んでほしい。
- ・ できるだけ自立した生活がしたいが、受身でないグループホームのようなものがあると安心。
- ・ 特養など施設の充実。
- ・ 希望した時に特養に待たずに入れるようにしてほしい。
- ・ 施設に入りやすくしてほしい。
- ・ 年金で入れる施設を建設してほしい。
- ・ 誰もが安心して老後を迎えられる様に、もっと公的の施設がほしい。
- ・ 要介護3以上でないと施設入所が出来ないし、特養ホームに入れないのはおかしい。
- ・ 低い年金で入れる施設が少ない。又、すぐには入れないとの事。みんなが安心して老後を暮らせる世の中になりますように！
- ・ 特別養護老人ホームが少ない。年金者は入る所がありません。
- ・ 施設に入るとき、年金額内の金額にして欲しい。
- ・ 施設に安く入れるように。共済年金（公務員の年金）でも入れない。
- ・ 低所得者でも安心して入れる介護施設、医療費の無料化、いつでも元気で過ごせるように色々な施策を無料で行ってほしい。介護利用料の無料化を。

- ・今は元気ですがいずれ足腰立たなくなったりした時、施設等に入所しようとした時に手続き等の不安があるのでもっと簡単にできるようにしてほしい。
- ・施設は、国民年金額以内に入れる所を、年金者組合で作ってほしいと思います。
- ・年金者組合も老人ホームや介護施設など希望にそったものをつくる方向に進んでください。グループホームを作ってほしい。
- ・施設には入りたくない。見たり聞いたりしていて、入りたいと思うようなところはないから。
- ・介護が必要になった時、すぐに対応してもらえるのか不安がある。
- ・特養が、圧倒的に不足だと思います。(施設不足)
- ・医療費が高いので安くしてほしい。有料老人ホームが高すぎる。誰でも入れる有料老人ホームが欲しい。公立の老人ホームの増設を。

#### (介護を受けている組合員の声、要望)

- ・主人が要介護4なのでお金がかかる。
- ・高齢の義母と同居、介護保険は使わず暮らしているが、どこまで続けられるか？
- ・認知症の家族としては、規模の小さい、かつ遠くないところで安心して住むことの出来る、グループホームが出来ればいいのですが・・・。(夜間も安心して暮らせる為)
- ・親を見ているが、ショートステイの利用料が高すぎて年金でまかなえない。
- ・先のことはわからないが、今は十分介護してもらい感謝している。
- ・介護(義母)の施設入所時、介護職員不足及び若手がなかなか続かない様子がよくわかった。
- ・それぞれの条件や病気の症状によって違うと思うが、私が夫の介護を体験した時の事を思い出すと長期の介護(入退院の繰り返し)の場合の介護の手続きや、費用の変動が強く苦勞した。
- ・認知症予防や寝たきり予防のプログラムや施設を増やし、誰でも参加できる体制を作って欲しい。
- ・週3回ヘルパーさんに来てもらうけど、1単位45分なので、食事関係まではして貰えず、買い物、調理等考えて配食に頼ることが多いし、病院通いも大変。
- ・週1回の掃除、夫の分も1回、週2回お世話になっています。
- ・要支援1だが、ニチイや農協が昨年12月からヘルパーの派遣をしなくなった。

### (介護職員の待遇改善、その他)

- ・安心して頼れる医療機関の情報と費用、交通手段を・・・。
- ・交通費がかかりすぎる→通院電車代補助があると良い。
- ・介護職員さんの待遇改善と増員。
- ・福祉介護施設の職員が、労働に見合うだけの報酬が得られるよう国の施策が充実すること。
- ・老々介護にならないように、必要になったら誰もが介護を受けられるようにするべきそのための介護保険だと思う。
- ・介護が必要になった時、子どもへの負担が大きいのが心配。
- ・老々介護で今後は心配、不安。
- ・医療介護に携わる方々が親切で穏やかで親身に向き合ってほしい。
- ・介護施設の職員の給料を引き上げる事が介護の充実を実現する。
- ・介護職員の給料を引き上げてほしい。“介護の充実のために”。
- ・自分（58歳）が80歳になるころには、介護する側の人材が圧倒的に無く、施設も満杯で入れるところではないだろうと今から思っています。税金を使って人材を確保し、施設を充実させてください。
- ・福祉労働者の処遇改善を。
- ・少子高齢化で今以上に人手不足の状態が広がるのが不安。
- ・医療や介護施設で働いておられる方の低賃金の改善とその他の待遇改善。
- ・ヘルパーさんの確保、実費の時間料金をもう少し安く出来ないか。
- ・必要な時に必要な医療、介護を受けられる様にして欲しい。
- ・介護が必用になった時、すみやかに介護を受けられる様に希望します。
- ・介護保険制度改悪で総合事業に昨年から要支援1.2が移行。現場の地域包括支援事業所、ケアマネが、ヘルパー不足、経営の財政的減少、大変苦慮されている。医療、介護、福祉制度も含めて学習し、問題提起していかないと大変です。
- ・国は医療費を削る一方だし、介護にたずさわる職員の給与は低く、仕事もきつすぎるから辞める人も多い、もっと働く人たちの生活が成り立つようにしなければ、介護を受ける側も心配になります。
- ・老健に入所した夫の費用が出来るだけ低い金額になるように。
- ・改正のつど、介護制度が劣化してサービスが縮小している。これ以上悪くならないこ

とを強く思う。軽度の者は支援が受けられないような流れができています。

- ・ヘルパー不足がますます深刻になっている。ヘルパーの仕事をよく理解し（専門性）待遇面での改善することを望む。
- ・これまで、ほとんどお医者さんの世話にならずにこられたが、いよいよ超のつく高齢になってきたので、夫婦2人のどちらかが病気になっても心配、自分の身を持たすだけでも大変なのに、つれあいを看病とか介護とかとてもムリだろうと思う。
- ・社会保障の予算を削ることは止めて欲しい。医療、介護にたずさわっている人の健康も心配。給与を含め働く人の人数等を増やし、待遇も良くしてあげてください。母が在宅でお世話になっており、最近骨折で病院に入院したりして介護や医療スタッフの皆さんの頑張りを身近でみています。
- ・医療・介護にかかわる人たちが疲弊しないようにしてほしい。そこがないと見通しが持てない。若者たちも将来の見通しを持って働く人が増えません。
- ・介護者の賃金上げて、人手不足を解消してほしい。
- ・人生最後を迎える時、一番の願いは自宅で迎えたいことです。
- ・介護保険の利用が希望通り受けられること。
- ・介護する人の待遇がもっと良くなる事が介護される人への、優しさにもつながるのでは？
- ・介護者が少なくなって外国の人に頼るより、子育て支援に力を入れて若者が結婚したくなるような時代になってほしい。
- ・昔あったように老人無料になれば良い。
- ・人手不足で将来介護にたずさわる人が減っていく現実、子どもばかりに責任を負わせるのは無理だし、悩みます。
- ・介護事業所が社協だけで、ディとヘルパーのサービスのみ。（相楽）

## ◎生活、暮らしむきについて（不安、悩み等）

### （暮らしの不安について）

- ・年金だけでは生活費が不足する。貯金を取り崩しているが、だんだん減っていくのが不安。
- ・苦しい。どんどん手持ちが減っていくので不安になっている。病気になったりしたらと思う不安感はすごくある。
- ・何の活動もせずに食べているだけであれば、節約してギリギリでやれない事はないがライフワーク、平和活動、冠婚葬祭、孫への小遣いなどは貯金より崩してまかなう。
- ・税金その他が引かれる。今のところ息子と同居なので、息子に少し家計に入れてもらっているのですがなんとかかなっているが、光熱費は夫（単身赴任中）からの援助。息子は7月独立予定なので、その後、一人の年金でやれるか不安です。
- ・質素を心がけ、スーパーでは時にお勧め品を求め、被服はバザーで、交際費は極力きりつめています。今のところほどほど健康です。年金の範囲で生活するようにしています。このままの生活が続けば、更に年老いての先々は医療の受診控えになってしまふのではと心配です。
- ・二人の年金で生活が出来ているが、一人になれば大変苦しくなってしまう。息子夫婦がよく病気や入院をする。その援助もあり、いつも年金支給日待ちの状態です。
- ・年金だけでは暮らせないので、貯金の取り崩しと、今は少し働いているので、その分で何とか暮らしているが、いずれ、働けなくなり、貯えも無くなることが予想される。
- ・持ち家が唯一の人権として暮らしを支えている。これがなかったら、路頭に迷う生活になる。今の年金額では家賃だったら払えない。
- ・（生活は苦しいけれど何とか）孫（小学生）を預かり、その親も一緒に食事をするので食費が多くかかる。
- ・（生活は苦しい）カンパ、急な出費がある時。
- ・消費税8%でも高いのに10%になれば、生活苦になる。
- ・何とか、国民健康保険料、高齢者医療保険料、介護保険料などの負担軽減に力を入れてほしい。
- ・生活保護での生活は大変です。アルバイトでもと思っているのですが、70歳を過ぎてから大病をして次から次と体の故障が出て、先が案じられます。
- ・生活保護で医療費は助かっています。

- ・生活保護基準以下の年金受給者に生活保護基準以上の年金にすることで生保切り捨てを止めさせる。
- ・一人分の生活保護で、食、衣などはどうていまかないきれない。公共費、電気代の心配をしなくてよいように・・・
- ・旅行や食事など自由きままにできる。

#### (健康の不安について)

- ・夫の医療費が多い(よく入院する)→京都市、舞鶴市、京丹後市の病院へ通院中の夫に付き添うため旅費がかかる。
- ・医療費3割負担はきつい。3週間に1回通院するが、窓口負担と薬代で1万円札が必要。年金は女性では高い方だと思うが、年金が多いとそれだけ取られる分が多いことを実感している。
- ・一人での外出が難しいと思うようになってきました。
- ・今は心配ないが、いつ病気になるか、私が倒れたら息子の家族の生活が成り立たなくなるので頑張ることがはり合いになっている。

#### (将来の不安について)

- ・今は元気ですが20~30年後を考えるとどうなっているか不安です。それに地域は過疎化が進み老人が多くなりそうです。店や病院そして役場関係も近くになくて、生活がしにくくなりそうです。
- ・今は二人暮らし、一人になって動けなくなった時・経済的にも大変。
- ・娘夫婦と一緒になので何とか暮らしていけているが、一人暮らしになったら家賃はとも払えない。
- ・将来病気になった時、子どもたちに迷惑をかけずに生活できるかと、経済的、精神的に不安です。
- ・今のところ、少なくとも夫婦で年金を受けている。どちらかが欠ければ半分、もう無理です。いまでもしんどいからです。
- ・今のところ夫婦2人の年金で生活、一人になれば苦しくなるのは目に見えている。今後、一人になった時が心細い。
- ・今は、夫と二人の年金で何とか暮らせていますが、一人になった時どの程度の収入になり、維持できるか不安。
- ・将来への不安が大きい。一人暮らしなので孤独死が心配。認知症、ガン、寝たきりを



経ずして、一生を終えたい。

- ・ 現在二人の年金暮らしで何とかやれているが、一人暮らしになったら、経済的にも大変で、病気になったら更に大変。娘夫婦の援助、我が家の住環境も維持出来ないだろう。
- ・ 今は何とか健康に生活できても、近い将来を考えると、子育てと共に高齢者にも施策を充実して欲しいと思います。
- ・ (生活は苦しい) 二人の年金で何とか暮らしている。一人では不安。
- ・ 田舎に仏壇があり、お墓のおもりに悩み、困っている。
- ・ 年金が減るばかりで、毎日の生活が苦しい。病気、介護が必要になったり等、先のことと不安で一杯です。
- ・ 年を負うごとに、制度が改悪されていくので、将来を考えると、自分たち夫婦の健康面、経済面でどうなっていくかわからず、不安になる。